

八乙女

祝 平成29年南砺市成人式



成人 おめでとうございます



ご挨拶

南砺市議会議長 才川 昌一

地域の皆様、明けましておめでとうございます。
輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
昨年は、地域の皆様からのご支持、ご支援をいただき
二回目の議長に推挙いただきました。初心に帰り職責を
全うすべく誠心誠意努力してまいりたいと思っております。

さて、今、富山県議会や富山市議会における政務調
査費不正使用に端を発した一連の報道から、市民から
の議会に向けられた視線は大変厳しいものがあります。
南砺市議会とすれば、これまでも県内で一番の議会改
革を進め、真摯に議会のあるべき姿を模索してまいり
ましたが、さらに議会改革を推し進め、議会の活動が
分かるように市民に開かれた議会にすべく、議会改革
や活性化に取り組んでいかなければならないと考えて
おります。

また、南砺市においては、合併以来地域の平準化と
一体化を、市民挙げて推進してきたところであります。
さらに、人口減少から各課題に対応すべく、まちづく
り創生戦略と、公共施設等総合管理計画が策定され、
これからは、これらの計画をいかに実行するかが重要
な時期です。そして、合併以来の一番の課題であった
統合庁舎の在り方や公立二病院の今後の方針など、市
の大きな課題が山積しています。今後、議会の中で議
論するとともに市民に議論の過程が分かるように、開
かれた議会運営に努めていきたいと考えています。
皆様方の更なるご支援ご協力を賜りますようお願い
申し上げます。皆様方にとって幸の多い一年と
なりますようご祈念申し上げます。

八乙女の峰にかかりし新雪に

今年の稔り祈る農われ

松田 澄子



強い心と体



岩崎陽登
(平成17年生)

今年の目標は、よく食べ、よく動き、強い心と体をつくることです。

ほくは三年生から野球を始めたので、少しずつ体力がついてきたことは実感していました。しかし、昨年の学校のマラソン大会では、体調不良で欠席してしまいました。

今年はいよいよ小学校最後の一年になります。続けていることをがんばって、新しいことにチャレンジするためにも、よく食べ、よく動いて、強い体をつくり、学校生活や野球をがんばっていききたいと思います。

今年の目標



高堂瑞季
(平成17年生)

私は今年バスケットボールをがんばりたいです。最高学年になり、試合に

出る数も増えていくので、たくさん走って、シユートをきめられるよう、もっと体力をつけたいです。また、小さい子をまとめる立場になるので、お手本になるような態度でしっかりと練習をしたいです。バスケットボールの仲間と一緒に試合の組み立てを考えたり、声をかけあったりして、協力して試合に勝って県大会に行きたいです。

これからも変わらない自分で



青山空
(平成5年生)

時間が経つのは早いもので、私は今年二十四歳になり、三度目の酉年を迎えました。

この歳になるまで、嬉しかった事、楽しかった事、失敗した事など多くの出来事がありました。それでも変わらず元気が取り柄な自分自身でいられたのも、家族や友人、そして私の周り、関わってくれた全ての方々のおかげです。

私自身、今年で社会人として三年目に突入するわけですが、これからは、今までと違い、やる事全てに更なる責任が付いてくると思います。その中でも、今までと変わらず、元気で明るいなとなるよう、頑張っていきたいと思っています。

心、新たに



高瀬真宏
(昭和56年生)

月日が経つのは早いもので、今年で四回目の酉年を迎えることができました。

私の新年は、瑞泉寺の修正会(新年の初参り)の読経から始まります。午前一時。まだ暗いうちからお参りに来られる方々の前で、瑞泉寺に勤務する僧侶達と読経をします。朝の冷気の中でお経を読むことはとても新鮮で、清々しい気持ちになります。

今年も始まったぞ。この一年、一日一日を大切にして、意義ある一年にしていかなくてはという気持ちが湧いてきます。浄土真宗を開かれた親鸞聖人の教えは、まだよくわかりませんが、しっかりと勉強していきたいという思いがより強くなります。心を新たに「日々精進」していきたいと思っています。

娘と共に新しい挑戦



川原忍
(昭和56年生)

今年四回目の酉年を迎えることができました。

以前の私は、内向的で人の集まるところは避けていました。三十代になり、このままではいけないと思い、興味のあるイベントに参加して今の主人

と知り合うことができました。

ありがたいことに主人には婿養子に来てもらい感謝しています。トントン拍子に子室にも恵まれ、忙しい中にも充実した毎日を送らせてもらっています。

四月から、二歳の娘を保育園に預け、三年ぶりに社会復帰します。娘は保育園での新生活、私は初めての職種に挑戦し互いに成長していきたいです。

日々を大切に



瀧田宏美
(昭和44年生)

酉年に生まれて十代・二十代・三十代そして四十代での干支の誕生日を迎えました。

縁あって子ども達と接する仕事に働かせていただき、昨年の十二月に「十二支のおはなし」の絵本を読み聞かせしました。神様がその年の王様を十二番目までに決めるために競争を行うというお話です。その中で猿と犬がけんかばかりするので、にわとりがその間に入ることにしたというのです。それを読んで改めて自分の事だけでなくまわりの人達への気づかいが大事だと感じました。コミュニケーションを大切に、「おかげさま」の気持ちを忘れずに、まわりの人達に感謝しながら日々を過ごしていきたいと思います。

そして、健康が一番と感じる年齢になってきましたので、健康意識を高め目標を持つようにしたいです。

新年の抱負



川 縁 実
(昭和44年生)

年男の節目を意識して、新年の抱負を「飛躍と挑戦」と決めました。

昨年、リオ・オリンピックが開催され、県内選手の活躍に興奮と感動したことがまだ記憶に新しく残っています。その姿に自分も「なにかスポーツに挑戦しなければ」と駆り立てられます。スノーボードの初心者ですが、スキルアップしてハーフパイプにも挑戦したいと思っています。他には、子供の頃は木登りが好きだったので、ボルダリングにも興味があり、新たにチャレンジしたいと思っています。

毎日仕事に追われ、日々過ごすのが精一杯ですが、子供達も大きく育ち、背丈もいつの間にか追い越され月日の流れを感じる今日この頃です。健康にも気を配りながら良い年に行きたいと思っています。

明るい生活を目指して



山 本 孝 夫
(昭和32年生)

心臓手術をして早六年。還暦を迎え初詣では、これからの健康と家内安全を祈願しました。

今年は趣味の充実の為、日頃行けない土地を訪れて見聞を広め、脳の活性化を図っていききたいと思っています。

思い起こせば、最初に就職したのが高岡。転勤で高山。その後転職し井波。再転職で自宅の近所と、年を追う事に通勤が近くなると共に、関わる人が優しくなってくる事を痛感する今日この頃です。

微力な私が消防団始め自治振興会のお世話等務めてこられるのも、家族の理解と近所・地区の方々のお陰と感謝しています。笑顔のある明るい生活を目指して、今年も頑張りたいと思います。

酉年の年頭に思う事



才 川 千 明
(昭和32年生)

早いもので還暦を迎える年となりました。お正月の二日には井波八幡宮でのお参りとその後の同級会で同級生と会いましたが、皆とても若々しいのに驚きました。

先日、日本老年学会や老年医学会が、現在六十五歳以上とされる高齢者の定義を七十五歳以上に見直す提言を発表しました。ここ十〜二十年間に身体・知的能力などが五〜十歳若返っているという事で、なるほどと思いました。

しかし、私と言えば体のあちこちが痛くなり体力気力が衰えてきて、全てに消極的になりがちでしたが、今年からは何事も気持ち次第と失敗を恐れず、積極的に挑戦したいと思います。我が家にも昨年娘たちにそれぞれ子供が生まれ孫が二人できましたが、おばあちゃんと呼ばせる事がなく、気持ちは若く持つて楽しく笑顔で過ごし、周りの方々に日々感謝を忘れず、お陰様という気持ちを持って毎日を過ごしていきたいと思っています。

生涯現役？



前 田 充 幸
(昭和20年生)

私は昭和二十年、終戦の年に生まれました。時の過ぎるのは早く、古稀も過ぎ、七回目の酉年を迎えました。

思えば、定年後の第二の人生、生涯現役を目指し今の仕事を手にして、働いています。九年前に怪我をし二年前に再手術を受け、半年間のリタイア……。自分が思うほど体は若くはありませんでした。

それでもリハビリを頑張り、家族にも支えられなんとか現役復帰を果たし、今に至っています。

さて私の楽しみは五十代で始めたゴルフです。といっても年数回のラウンドです。いつまで出来るかわかりませんが、なんとか続けていきたいと思っています。

これからも、平穩無事に暮らせるよう日々感謝しながら暮らしていこうと思います。

働ける幸せ



谷 川 澄 江
(昭和20年生)

酉年生まれの私は年二回、年齢を再認識しています。年明けのこの正月と、八月十五日の終戦の日です。終戦の年に生まれた私、いやでも年を考えさせられるので、その都度反省と新たな心で前進しています。

さて、今年は飛躍の年、高く飛ぶ鳥とか明るい夢のあるイメージが報じられ嬉しい限りです。しかし、昨年春の大風で我が家のりんごはほぼ全滅、又初めて三反田で作った人参は規格外が多く出て、ファミリーパークへプレゼントしたりで大変な思いをしました。

農業をとり巻く環境は明るいものではありませんが、農業は定年退職のない仕事です。大自然の中で働ける幸せを肌で感じ、皆様の協力を得て、今年一年も健康で精一杯働けたらいいと思っています。

八十余年の想い出



田 中 美 智 子
(昭和8年生)

八回目の酉年を迎えた私は、戦争中に育ちました。一度使ったノートを、長靴の踵を切った作った消しゴムで字を消してまた使う等物のない時代でした。ですから、物を大切にしよう、古い洋服をいつまでも持つていて、妹たちに注意される今日この頃です。

そんな私が頑張れたことは、公民館の文化祭で、うどんの出し汁を三十年間提供してきたことです。残念だったこともあり。それは、試行錯誤して作った特産物の「ほうきんの実」が、秋田との価格競争に敗れ、生産・販売を断念せざるを得なくなったことです。今でも悔やんでいます。

私には、一昨年曾孫ができました。「曾ばあちゃん」と呼んでくれる日を楽しみに、足腰が痛む老体に鞭を打ち、ばけ防止にと、ゲートボールやペタンクを楽しんでいる毎日です。

第39回 八乙女文化祭

11月20日(日)

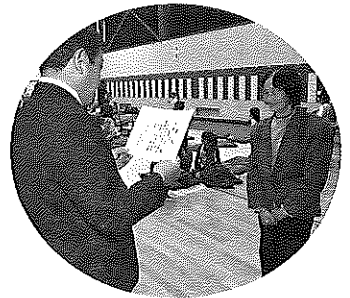
八乙女文化祭が開催されました。



当日は、曇り空のもと少し寒い模様でした。地区内外から多数の方々が公民館に来てくださり、大いに盛りあげていただきました。

今年度は、開会式の後、南砺市役所市長政策部総務課防災危機管理係長 宮内清和氏による「減災には、あなたの力も必要です。」と題した防災会講演会が行われました。宮内氏が東北大地震の折何度も出向された様子も聞かせていただき、なお一層防災危機管理の必要性が大切であると思えました。

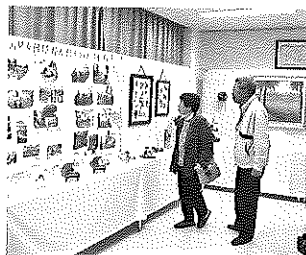
ステージ発表では、はじめに南砺警察署交通課係長 多胡京子さんによる「交通事故に気を付けて!」の腹話術があり、その後保育園、ピアノ教室、各児童クラブの子供たちが一生懸命に練習した成果を元気よく発表しました。午後からも、各グループの踊りや大正琴、詩吟などの披露があり、もつ煮、肉まん、お菓子など食べながら、大盛況でした。



館内では、各種団体の活動発表や作品展示、農産物の品評会、各模擬店、白菜の葉数・重さ当てクイズ、食堂、売店、お茶席等終始賑やかな雰囲気のなかでの交流の一日でした。特に心に残ったのは、会場全員で南山見小学校校歌やなつかしのメロディを大きな声で歌ったことです。とても楽しかったです。

公民館は、設立七十周年を迎えました。これからも、地域の方々と共にこの文化祭を盛りあげていきたいものです。

(壮年部 吉田友治)



お知らせ

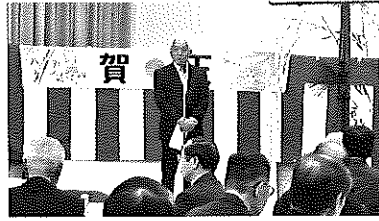


記念事業が五月二十七日(土)に開催されます。
午後七時より開始
式典・ジャズコンサート
ワイン・フレンチを味わいながら……

南山見公民館設立七十周年
南山見自治振興会設立四十周年

ご家族お揃いで
南山見公民館へ
お集まりください!

新年の集い



一月四日午後三時より、南山見公民館に於いて、九十二名の参加のもと、恒例の「新年の集い」が盛大に開催されました。この集いには、荒木井波行政センター長、才川市議会議長、清水マーシ園施設長等のご来賓もご臨席を賜りました。

松田自治振興会長より、本年は公民館設立七十周年、自治振興会設立四十周年の節目の年であり、記念行事を計画したいとの挨拶がありました。

才川市議会議長は昨年の市議会議員選挙において同地区の支援に感謝し、二度目の議長就任をさせて頂き、市政の重要課題について議論の過程が市民の方々に伝わるよう取組んでいきたいと決意を述べられました。

新春らしく前田由美子さん、小橋外喜雄さんの詩吟が披露され、碓井公民館長の発声で乾杯し和やかに歓談しました。

(自治振興会 蓮田松夫)



七村郷Vセブン委員会

富山県功労 表彰おめでとうございます

不動滝霊水は「七村郷Vセブン委員会」によって守られています。同委員会は平成13年に設立、会員は14人。七村郷の自然と環境を守り、不動滝周辺の美化活動を行っています。

毎月第一日曜日朝5時30分から草刈、水汲み場の清掃、滝に通じる林道の整備、ゴミ収集など実施。春と秋の美化活動には、地元中学生、市、警察署、利賀ダム工事事務所、農林水産省出先機関などからボランティアグループが参加、毎回100人を超えています。これらの活動が認められ、平成28年度富山県功労賞を受賞することができました。(七村Vセブン委員会 会長 前川哲郎)



100歳おめでとございます。

清玄寺の沢田美篤(ミスズ)さんが1月10日に満100歳の誕生日を迎えられました(大正6年生まれ)。おめでとございます。1月12日にご自宅を訪問し、南山見老人クラブ連合会山本会長から老人クラブよりの記念品を贈呈させて頂きました。美篤さんは今でもデイサービスやショートステイに元気に通っておられます。100歳はひとつの通過点としていつまでもお元気でお過ごしく下さい。



(老人クラブ 亀田吉和)

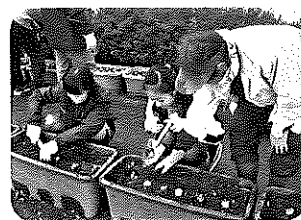
花壇づくりと



クリスマス会



児童クラブでは昨年十二月十一日(日)に恒例のクリスマス会を行いました。地域行事に進んで参加してくれる児童が多く、今回も四十名近くの児童が参加しました。



上学年の児童は、地域の「花と緑の銀行」のグリーンキーパーさんの協力と指導をいただきながら公民館の玄関前にチューリップ等の球根の植え付けを行いました。下学年児童は、その間に公民館ホールにクリスマスツリーの飾り付けをしました。その後ホールではクリスマスソングをバックにサンタからのプレゼント、クリスマスケーキの会食、ビンゴゲームが続き、楽しい時間が流れていきました。



今後このようなに、子供たちが地域に集える場を工夫していきたいと思えます。地域の中で子供たちが様々な結びつきを強めながら成長していきけるよう、児童会活動にご協力をお願いいたします。

(児童クラブ 岩崎泰明)



成人式をお迎えの皆さん おめでとうございませす

一月八日井波総合文化センターにおいて、井波地域成人式が行われました。

南山見地区からは五名の新成人が出席し、旧友たちとの再会を喜び合い、大人の自覚と社会人としての心構えを新たにしていきました。

「新成人の集い」実行委員を務めた、横江雅斗さんに成人を迎えての抱負を伺いました。



横江 雅斗
(川原崎)

成人式を終え、これからは大人としての自覚を持ち、責任感のある立派な大人になりたいと思います。
また、ここまで育ててくれた両親に感謝し、少しずつ恩返ししていきたいと思っています。
そしてこれからは、現状に満足することなく、日々の努力を忘れないこと、自分のことだけでなく、他人の事も気づかうことができる大人になれるよう地域の皆さんのご期待に応えられるように頑張ります。

少年研修館音楽教室

Muse Piano CONCERT 2016

12月18日(日) 福野文化創造センター「ヘリオス」に於いてピアノ発表会がありました。当公民館少年研修館音楽教室の皆さんも参加し、日頃の練習の成果をヘリオスのホールに響かせました。知性豊かな子供さんの成長が楽しみです。



当公民館少年研修館音楽教室の皆さんも参加し、日頃の練習の成果をヘリオスのホールに響かせました。知性豊かな子供さんの成長が楽しみです。

少年研修館書道教室

受賞おめでとう

平成28年11月26日、27日、「金沢市文化ホール」に於いて、第60回現代学生競書大会が開催されました。

当公民館少年研修館書道教室も参加いたしました。成績は次の通りです。

(事務局)



秀作賞 五年 谷田 錬太郎
金賞 三年 岩崎 裕登
銀賞 三年 前田 鈴



南山見人口

男	507名 (515名)
女	540名 (554名)
計	1,047名 (1,069名)
世帯数	270戸 (274戸)

平成28年12月31日現在
()は昨年度 住民基本台帳より人口は、マーシ園の62名を含みます。

編集後記

いつになく暖かな元日を迎え、暖冬かと思っていたのですが、やはり来季の冬将軍。ここ数日で積雪は五十七センチを超えました。鳥取県では一メートルを超えたといい記録的な大雪に見舞われました。本市利賀では、誰も想定できなかった旧利賀スキー場での大滑りが二度も起き、現在も警戒中です。幸い人的な被害がなくてよかったです。被災された方々、関係の皆さんにお見舞い申し上げます。
さて、昭和二十二年に設立された本公民館は、昨年十二月で七十年を迎えました。「七十年」の歴史と重さ。地域の皆様の力強いご支援、ご協力のおかげと実感しております。ご協力のおかげと実感しております。ここに第一一七号をお届けします。早く寄稿くださいました皆様に感謝申し上げます。(館長)

行事予定

2月12日(日)
午前9時～
第28回 南山見地区
「三世交流の集い」

2月21日(火)
午後6時30分～
平成28年度 公民講座
「利賀ダム
建設事業について」